

仕 様 書

1. 案件名

病理組織・細胞診検査業務支援システム

2. 調達目的

地方独立行政法人 三重県立総合医療センター（以下「発注者」という。）で稼働している病理組織・細胞診検査業務支援システムについてシステム更新計画に沿って調達を行う。

3. 納入場所

三重県四日市市大字日永5450-132 三重県立総合医療センター

4. 納入期限

令和 9 年 3 月 31 日までとする。

5. 調達範囲

調達範囲は、「別紙 1_調達一覧」のとおり。

6. 業務内容

受注者は、次の業務を行うこと。

（1）基本事項

- ① 受注者は、本業務を確実に実施できる体制を設けること。
- ② 作業従事者は、過去に本仕様と同等の作業に従事した経験を有すること。また、情報セキュリティに対する一般知識及び関係法令への理解を有し、構築作業時に実践できる者であること。
- ③ 本業務を実施するにあたり、発注者と協議し、業務の目的、実施体制、実施内容、実施スケジュール、管理方法等の基本事項をまとめた業務実施計画書を提示し、承認を得ること。

（2）他社システム及び医療機器との接続

- ① 当院で稼働しているソフトウェア・サービス社の電子カルテシステムとデータ連携ができること。（オーダー連携・結果表示など）
- ② 連携仕様は現行踏襲とする。仕様を変更する場合は発注者、接続先業者と協議の上決定すること。また、費用は本調達に含めることとする。
- ③ 当院で稼働している検査機器（「別紙 2_検査機器一覧」）と連携ができること。
- ④ 接続先業者が必要な費用を本調達に含めることとする。

（3）データ移行

- ① 現行システムから抽出されたデータと画像を全て移行すること。
- ② 移行されたデータについては当院職員へ説明し、移行結果について合意を得ること。
- ③ 現行システムのデータ抽出費用を見積りに含めること。

（4）プロジェクト管理及び導入支援

- ① システム導入に向けたマネジメント及びプロジェクト管理を行うこと。

- ② ワーキンググループの運営及び管理を行うこと。運営にあたっては、発注者職員と受注者にて日程及び運営内容の調整を密に行い、発注者職員をサポートすること。
 - ③ マスタの作成が必要な場合はマスタ作成用シートの提供や一括登録など、発注者職員にかかる業務負荷の軽減を協力的に行うこと。
 - ④ プロジェクトの進捗具合について発注者に報告すること。報告の頻度や回数については事前に発注者と協議し合意を得ること。
- (5) システムで使用するサーバ
- ① 発注者が準備する仮想マシン内にシステムをセットアップすること。
 - ② 仮想マシンは、初期状態で提供するため、受注者でシステム構築などの作業を実施する。
 - ② 仮想マシンのリソースについては、基本的には以下を想定しているが、詳細は契約後に調整する。
- サーバ OS : Windows Server 2025 Standard
- vCpU コア数 : 4
- vMEM 容量 (GB) : 1 6
- ディスク容量 (GB) : 2 1 0 0
- ※データベースソフトウェアは本調達に含めること。
- (6) セキュリティの確保
- ① 受注者は発注者のセキュリティポリシーを遵守すること。
- (7) システム要件
- ① 調達範囲のシステムに関する必要な機能は「別紙 3_システム要件仕様書」に記載の通りとする。
- (8) 操作研修
- ① 発注者の求めに応じて操作教育を実施すること。回数や頻度については発注者と協議の上決定すること。
- (9) 本稼働立ち会い
- ① 現場もしくは待機場所で2営業日の立ち会いを行うこと。
 - ② 本稼働後の問題点の発生状況により、その後の対応を発注者と協議の上決定すること。
- (10) その他
- ① システムの監視については発注者職員もしくは委託しているヘルプデスクへ引継ぎを行うこと。
 - ② 発注者が準備するクライアント端末へセットアップを行うこと。

7. 納品物

調達機器・システムとは別で、次に示すドキュメント類を電子媒体にて発注者に提出すること。

項番	ドキュメント	数量
1	プロジェクト計画書	1 式
2	システム切替計画書	1 式
3	打合せ議事録	1 式
4	システム操作マニュアル	1 式

5	各種打合せ資料	1 式
---	---------	-----

8. その他

(1) 秘密保持

- ・ 受託者は、本業務を実施するにあたり知り得た情報を、第三者に開示または漏洩してはならない。
- ・ 「医療情報システムの安全管理に関するガイドライン」の最新版を順守すること。

(2) 個人情報の保護

- ・ 受託者は、個人情報保護に関する法律、不正アクセス行為の禁止等に関する法律等の関連法規を順守し、個人情報を適正に取り扱うこと。

(3) 安全作業義務

- ・ 受注者は、安全には十分に配慮して作業を行うこと。

(4) 受注後の留意事項

- ・ 法令を遵守し、発注者にとって最適なシステムとなるよう業務を遂行すること。
- ・ 本契約の履行にあたっては、発注者に必要な報告を行い、確認及び了解を求めることについて、遺漏なきよう対応すること。

(5) 疑義等

- ・ 本仕様書に特に定めていない事項については、協議の上決定するものとする。

別紙1_調達一覧

I. ソフトウェア

項番	品目	数量	単位	備考
1	病理組織・細胞診検査業務支援システム	1	式	
	・システム使用ライセンス	8	台	

II. ハードウェア

項番	品目	数量	単位	備考
1	顕微鏡カメラ 制御ソフトウェア CellSens standard	3	式	バージョンアップ、及び作業費

別紙2_検査機器一覧

機器名称	メーカー
一眼レフマクロカメラD5600	Nikon
顕微鏡カメラDP22 2式	エビデント
顕微鏡カメラDP23 1式	エビデント
スキャナDS530	EPSON
バーコードリーダ1900GHD 8式	HONEYWELL
カセット印字機MCP-L1	松浪硝子
スライド印字機レグルス 2式	武藤化学
ラベルプリンタip65 2式	小林クリエイト
モノクロレーザープリンタ Apeos Print 4830	富士フイルム
LBC装置CellPrep ※バーコード連携	ロシュ・ダイアグノスティックス

別紙3_システム要件仕様書

項番	大分類	中分類	小分類	要求仕様
				病理組織・細胞診検査業務支援システムの技術的要件
1	標本番号管理			標本番号管理
1-1	標本番号管理			標本番号は、組織・細胞診・剖検毎に管理できること。また、標本番号体系は、マスタにより追加が可能であること。
1-2	標本番号管理			標本番号は到着確認時自動カウントアップすること。
2	組織診検査業務支援機能			組織診検査業務支援機能
2-1	組織診検査業務支援機能	検体受取		検体受取
2-1-1	組織診検査業務支援機能	検体受取		病理に搬送されてきた検体の受取管理機能を有すること。
2-1-1-1	組織診検査業務支援機能	検体受取		検体の搬送者、受取者、受取日、検体容器数、検体容器の確認結果を記録できること。
2-1-1-2	組織診検査業務支援機能	検体受取		検体容器の確認は、検体容器に貼られたオーダ番号バーコードを読み取ることで結果を記録できること。また手動でも結果を記録できること。
2-1-1-3	組織診検査業務支援機能	検体受取		電子カルテシステムから取り込んだ検査依頼情報、患者属性情報に紐づいて管理できること。
2-1-1-4	組織診検査業務支援機能	検体受取		検体受取の記録は、到着確認処理をする前に行えること。
2-1-1-5	組織診検査業務支援機能	検体受取		検体受取の記録は、条件を指定して検索、及び一覧表示ができること。
2-1-1-6	組織診検査業務支援機能	検体受取		複数のオーダに紐づく検体の受取を、まとめて記録できる機能を有すること。
2-2	組織診検査業務支援機能	検査依頼受付		検査依頼受付
2-2-1	組織診検査業務支援機能	検査依頼受付		電子カルテシステムから送信された病理検査依頼情報、患者属性情報、シエーマ画像を取り込める機能を有すること。
2-2-2	組織診検査業務支援機能	検査依頼受付		検査依頼情報は、一覧形式で表示でき、迅速依頼で絞り込んで表示もできること。
2-2-3	組織診検査業務支援機能	検査依頼受付	到着確認処理機能	到着確認処理機能
2-2-3-1	組織診検査業務支援機能	検査依頼受付	到着確認処理機能	・バーコード読み込みによる到着確認ができること。
2-2-3-2	組織診検査業務支援機能	検査依頼受付	到着確認処理機能	・検査依頼単位、または、検査依頼一括登録機能を有すること。
2-2-3-3	組織診検査業務支援機能	検査依頼受付	到着確認処理機能	・検体容器に貼られたオーダ番号バーコードを読み取ることで容器確認結果を記録できること。また手動でも容器確認結果を記録できること。
2-2-3-4	組織診検査業務支援機能	検査依頼受付	到着確認処理機能	・オーダ情報受付時に、同時にオーダ情報の変更ができること。
2-2-3-5	組織診検査業務支援機能	検査依頼受付	到着確認処理機能	・オーダ情報受付前に、オーダ情報の削除ができること。
2-2-4	組織診検査業務支援機能	検査依頼受付		病理検査依頼情報、患者属性情報が送信されてなくても、部門発番による新規受付登録が行えること。
2-2-5	組織診検査業務支援機能	検査依頼受付		標本番号の自動発行機能を有すること。

2-2-6	組織診検査業務支援機能	検査依頼受付	患者情報登録機能	患者情報登録機能
2-2-6-1	組織診検査業務支援機能	検査依頼受付	患者情報登録機能	・患者番号入力時、患者属性情報を表示でき、登録、訂正する機能を有すること。
2-2-6-2	組織診検査業務支援機能	検査依頼受付	患者情報登録機能	・患者の感染症情報に陽性例がある場合、注意を促すためにアラート表示されること。
2-2-7	組織診検査業務支援機能	検査依頼受付	依頼書取込機能	依頼書取込機能
2-2-7-1	組織診検査業務支援機能	検査依頼受付	依頼書取込機能	・依頼書取込機能を有すること。
2-2-7-2	組織診検査業務支援機能	検査依頼受付	依頼書取込機能	・依頼書を連続して取り込んだ後、標本に割り当てる機能を有すること。
2-2-8	組織診検査業務支援機能	検査依頼受付	標本情報等登録機能	標本情報等登録機能
2-2-8-1	組織診検査業務支援機能	検査依頼受付	標本情報等登録機能	・既往標本番号表示機能及び、既往歴の詳細内容の閲覧機能を有すること。
2-2-8-2	組織診検査業務支援機能	検査依頼受付	標本情報等登録機能	・到着確認時にも既往歴が閲覧できること。
2-2-8-3	組織診検査業務支援機能	検査依頼受付	標本情報等登録機能	・既往標本同士の関連を登録する機能を有すること。
2-2-8-4	組織診検査業務支援機能	検査依頼受付	標本情報等登録機能	・保険点数登録機能を有すること。臓器数に応じて初期値が自動的にチェックされる。必要に応じて、電子カルテシステムへ診療報酬情報返信機能を有する。
2-2-8-5	組織診検査業務支援機能	検査依頼受付	標本情報等登録機能	・採取部位は最大40件まで登録できること。
2-2-9	組織診検査業務支援機能	検査依頼受付		受付情報登録後、一覧次の行に自動で遷移する機能を有すること。前受付番号、次受付番号へはワンクリックで移動及び表示が可能であること。
2-3	組織診検査業務支援機能	受付情報編集		受付情報編集
2-3-1	組織診検査業務支援機能	受付情報編集	更新履歴管理機能	更新履歴管理機能
2-3-1-1	組織診検査業務支援機能	受付情報編集	更新履歴管理機能	受付情報の入力・訂正・削除処理機能を有し、更新履歴管理機能を有すること。
2-3-1-2	組織診検査業務支援機能	受付情報編集	更新履歴管理機能	履歴管理された情報は容易に参照できる機能を有すること。
2-3-2	組織診検査業務支援機能	受付情報編集		標本番号ラベル、材料ラベル、容器ラベルの印字機能を有すること。
2-3-3	組織診検査業務支援機能	受付情報編集	標本作製状況ステータス管理機能	標本作製状況ステータス管理機能
2-3-3-1	組織診検査業務支援機能	受付情報編集	標本作製状況ステータス管理機能	・標本作製進捗状況の閲覧、変更機能を有すること。作業状況により自動的に工程が更新され、手動でも変更可能であること。
2-3-3-2	組織診検査業務支援機能	受付情報編集	標本作製状況ステータス管理機能	・標本作製状況は、病理結果Webレポートからも参照できる機能を有すること。
2-3-3-3	組織診検査業務支援機能	受付情報編集	標本作製状況ステータス管理機能	・標本作製状況にコメントが登録できること。
2-3-4	組織診検査業務支援機能	受付情報編集	診断状況ステータス管理機能	診断状況ステータス管理機能
2-3-4-1	組織診検査業務支援機能	受付情報編集	診断状況ステータス管理機能	・診断状況の閲覧、変更機能を有すること。診断状況により自動的に工程が更新され、手動でも変更可能であること。

2-3-4-2	組織診検査業務支援機能	受付情報編集	診断状況ステータス管理機能	・診断状況は、病理結果Webレポートからも参照できる機能を有すること。
2-3-4-3	組織診検査業務支援機能	受付情報編集	診断状況ステータス管理機能	・診断作製状況にコメントが登録できること。
2-3-5	組織診検査業務支援機能	受付情報編集		依頼が電子的に行われていた場合、シェーマを利用することができること。
2-3-6	組織診検査業務支援機能	受付情報編集		標本の固定（開始、終了時間）の管理機能を有すること。また、検体（臓器）の固定方法の管理機能を有すること。
2-4	組織診検査業務支援機能	切出し／染色		切出し／染色
2-4-1	組織診検査業務支援機能	切出し／染色	切出し情報の登録及び変更	切出し情報登録及び変更
2-4-1-1	組織診検査業務支援機能	切出し／染色	切出し情報の登録及び変更	・採取部位、採取方法の登録及び変更ができること。
2-4-1-2	組織診検査業務支援機能	切出し／染色	切出し情報の登録及び変更	・ブロックの枝番、コメントの入力機能を有すること。
2-4-1-3	組織診検査業務支援機能	切出し／染色	切出し情報の登録及び変更	・リンパの枝番、コメントの入力機能を有すること。
2-4-1-4	組織診検査業務支援機能	切出し／染色	切出し情報の登録及び変更	・ブロックに紐づけて採取部位を登録できること。
2-4-1-5	組織診検査業務支援機能	切出し／染色	切出し情報の登録及び変更	・ブロック毎に、包埋日、包埋者の登録ができること。
2-4-1-6	組織診検査業務支援機能	切出し／染色	切出し情報の登録及び変更	・カセットプリンタから切出し情報をカセット印刷する機能を有すること。
2-4-1-7	組織診検査業務支援機能	切出し／染色	切出し情報の登録及び変更	・切出者、切出し日の指定ができること。
2-4-1-8	組織診検査業務支援機能	切出し／染色	切出し情報の登録及び変更	・検体容器に貼られたバーコードとカセット印刷された2次元コードを読み取ること、容器とカセットの一致確認を行う機能を有すること。
2-4-2	組織診検査業務支援機能	切出し／染色	染色情報の入力機能	染色情報の入力機能
2-4-2-1	組織診検査業務支援機能	切出し／染色	染色情報の入力機能	・染色名入力および入力済みブロックの染色依頼機能を有すること。特殊染色名の登録及び変更ができること。
2-4-2-2	組織診検査業務支援機能	切出し／染色	染色情報の入力機能	・採取部位毎に設定されている特殊染色名とラベル枚数が自動的に入力される機能を有すること。
2-4-2-3	組織診検査業務支援機能	切出し／染色	染色情報の入力機能	・セット染色登録機能を有し、一括で染色を選択することができること。
2-4-2-4	組織診検査業務支援機能	切出し／染色	染色情報の入力機能	・セット染色数に制限がない。また、セット染色情報は保守機能よりメンテナンス可能であること。
2-4-2-5	組織診検査業務支援機能	切出し／染色	染色情報の入力機能	・切出し数及びラベル枚数の登録及び変更ができること。
2-4-2-6	組織診検査業務支援機能	切出し／染色	染色情報の入力機能	・染色ラベル枚数は制限がないこと。
2-4-2-7	組織診検査業務支援機能	切出し／染色	染色情報の入力機能	・優先してラベル印刷する染色を指定できること。
2-4-2-8	組織診検査業務支援機能	切出し／染色	染色情報の入力機能	・染色の入力操作では、染色マスタに登録された染色を表形式で表示し、染色コード・染色名・遺伝子検査用・外注用でフィルタリングして選択できること。
2-4-2-9	組織診検査業務支援機能	切出し／染色	染色情報の入力機能	・染色情報は保守機能よりメンテナンス可能であること。また染色情報は一般・特染・免染・遺伝子・その他でグループ分けでき、外注用染色のマーキングもで

				きること。
2-4-2-10	組織診検査業務支援機能	切出し／染色	染色情報の入力機能	・染色情報登録時に、予約の未染登録が可能であること。
2-5	組織診検査業務支援機能	ワークシート		ワークシート
2-5-1	組織診検査業務支援機能	ワークシート	標本作製工程管理機能	標本作製工程管理機能
2-5-1-1	組織診検査業務支援機能	ワークシート	標本作製工程管理機能	・指定された受付日または受付範囲にある標本の進捗状況を表示する機能を有すること。また工程進捗は自動的に更新され、手動による変更も可能であること。
2-5-1-2	組織診検査業務支援機能	ワークシート	標本作製工程管理機能	・任意の標本、ブロック、スライドに対して、一括で進捗状況を変更できること。
2-5-1-3	組織診検査業務支援機能	ワークシート	標本作製工程管理機能	・脱灰作業日の管理ができること。また切出し／染色画面にて、脱灰開始日、脱灰終了日を管理できること。
2-5-2	組織診検査業務支援機能	ワークシート		材料の追加切り出し管理機能を有すること。またその履歴管理機能を有すること。
2-5-3	組織診検査業務支援機能	ワークシート		ワークシート印刷機能を有すること。
2-5-4	組織診検査業務支援機能	ワークシート		ワークシート一覧上から、指定された標本の受付情報を簡単に変更する機能を有すること。
2-6	組織診検査業務支援機能	報告書の作成 (診断支援機能)		報告書の作成 (診断支援機能)
2-6-1	組織診検査業務支援機能	報告書の作成 (診断支援機能)		診断標本の診断フェーズ選択 (診断原案、最終診断等のフェーズ選択) 機能を有すること。
2-6-2	組織診検査業務支援機能	報告書の作成 (診断支援機能)	依頼書の読み取り機能	依頼書の読み取り機能
2-6-2-1	組織診検査業務支援機能	報告書の作成 (診断支援機能)	依頼書の読み取り機能	依頼書もしくは本病理検査システムで出力したプレパラートに添付されたバーコードを読み取ることにより、該当標本を表示できること。
2-6-2-2	組織診検査業務支援機能	報告書の作成 (診断支援機能)	依頼書の読み取り機能	←依頼書とプレパラートに添付されたバーコードの両方を読み取らないと、診断を開始できないようにする機能を有する。
2-6-3	組織診検査業務支援機能	報告書の作成 (診断支援機能)		診断コードによる診断文作成機能を有すること。標準コードは任意とすること。但し、ICD-0-3準拠コード及び当病院の独自コードも対応可能で、自由文入力・編集も可能であること。
2-6-4	組織診検査業務支援機能	報告書の作成 (診断支援機能)		臓器コードと採取法コードによる診断名絞込み表示機能を有すること。 また、診断名の選択は、診断名マスタからの検索入力や、入力履歴一覧からの選択、ユーザ毎の頻度順一覧からの選択が可能であること。
2-6-5	組織診検査業務支援機能	報告書の作成 (診断支援機能)		採取部位毎に診断名入力できる機能を有すること。
2-6-6	組織診検査業務支援機能	報告書の作成 (診断支援機能)		画像管理機能で入力したマクロ所見を参照し、所見欄に展開する機能を有すること。
2-6-7	組織診検査業務支援機能	報告書の作成 (診断支援機能)		定型文による所見文作成機能を有すること。

		能)		
2-6-8	組織診検査業務支援機能	報告書の作成 (診断支援機能)		診断編集画面から、過去の確定した診断の検索画面を表示して、診断名、所見を検索条件として検索を行える機能を有すること。検索を行った結果から選択した診断の診断名、所見を診断編集画面へコピーする機能を有すること。
2-6-9	組織診検査業務支援機能	報告書の作成 (診断支援機能)		診断名、所見文へのスペルチェック機能を有すること。
2-6-10	組織診検査業務支援機能	報告書の作成 (診断支援機能)		入力した診断名を臓器に紐づけて診断名マスタに登録できる機能を有すること。
2-6-11	組織診検査業務支援機能	報告書の作成 (診断支援機能)		所見文への文字装飾機能を有すること。また所見文字数に制限がない。
2-6-12	組織診検査業務支援機能	報告書の作成 (診断支援機能)		所見文の定型文登録が利用ユーザー毎に登録できる機能を有すること。
2-6-13	組織診検査業務支援機能	報告書の作成 (診断支援機能)		診断を確定し、改竄できない状態にできること。
2-6-14	組織診検査業務支援機能	報告書の作成 (診断支援機能)		診断を確定し改竄できない状態にする操作には、ログインパスワードとは異なるパスワード認証が可能であること。
2-6-15	組織診検査業務支援機能	報告書の作成 (診断支援機能)		診断を確定するために、対象診断のスライドガラスのバーコード読み取りを必須とすることもできること。
2-6-16	組織診検査業務支援機能	報告書の作成 (診断支援機能)		診断を確定し改竄できない状態にする操作は、複数標本をまとめてできること。
2-6-17	組織診検査業務支援機能	報告書の作成 (診断支援機能)	がん取扱規約機能	がん取扱規約機能
2-6-17-1	組織診検査業務支援機能	報告書の作成 (診断支援機能)	がん取扱規約機能	・がん取扱規約に基づく臓器別報告書作成機能を有すること。
2-6-17-2	組織診検査業務支援機能	報告書の作成 (診断支援機能)	がん取扱規約機能	・がん取扱規約入力画面は、がん取扱規約マスタ機能で登録した画像を表示できること。
2-6-17-3	組織診検査業務支援機能	報告書の作成 (診断支援機能)	がん取扱規約機能	・がん取扱規約入力画面は、入力した数値間の簡便な計算を行い、計算結果をセットすることができること。

2-6-17-4	組織診検査業務支援機能	報告書の作成 (診断支援機能)	がん取扱規約機能	・がん取扱規約入力画面は、規約マスタ機能で登録した付加文字列を入力内容に付加できること。
2-6-18	組織診検査業務支援機能	報告書の作成 (診断支援機能)		リンパ節入力用テンプレート機能を有すること。
2-6-19	組織診検査業務支援機能	報告書の作成 (診断支援機能)	診断報告書更新履歴管理機能	診断報告書更新履歴管理機能
2-6-19-1	組織診検査業務支援機能	報告書の作成 (診断支援機能)	診断報告書更新履歴管理機能	・診断報告書の更新履歴管理機能を有すること。
2-6-19-2	組織診検査業務支援機能	報告書の作成 (診断支援機能)	診断報告書更新履歴管理機能	・履歴管理された情報は容易に参照できる機能を有すること。
2-6-20	組織診検査業務支援機能	報告書の作成 (診断支援機能)		染色結果に関する診断入力補助機能を有すること。
2-6-21	組織診検査業務支援機能	報告書の作成 (診断支援機能)	報告書印刷機能	報告書印刷機能
2-6-21-1	組織診検査業務支援機能	報告書の作成 (診断支援機能)	報告書印刷機能	・報告書に画像を添付出来ること。
2-6-21-2	組織診検査業務支援機能	報告書の作成 (診断支援機能)	報告書印刷機能	・仮報告書、本報告書、再出力の区別が可能であること。
2-6-21-3	組織診検査業務支援機能	報告書の作成 (診断支援機能)	報告書印刷機能	・指定された受付日または標本番号範囲でまとめて報告書印刷ができること。 標本番号指定の場合には、任意に選択された番号で印刷が可能であること。
2-6-21-4	組織診検査業務支援機能	報告書の作成 (診断支援機能)	報告書印刷機能	・診断の入力中に登録をしていない状態でも報告書の印刷プレビュー画面が表示できること。ただし、そのプレビュー画面から印刷する場合は、登録確認メッセージが表示される。
2-6-22	組織診検査業務支援機能	報告書の作成 (診断支援機能)		重要度（重要，典型，問題，稀有）の登録機能を有すること。
2-6-23	組織診検査業務支援機能	報告書の作成 (診断支援機能)		既往歴参照機能を有すること。必要に応じて詳細内容を参照できること。
2-6-24	組織診検査業務支援機能	報告書の作成 (診断支援機能)		最終診断後の追加・訂正レポート作成機能を有すること。
2-6-25	組織診検査業務支援機能	報告書の作成 (診断支援機能)	病理診断結果Web閲覧機能	病理診断結果Web閲覧機能
2-6-25-1	組織診検査業務支援機能	報告書の作成 (診断支援機能)	病理診断結果Web閲覧機能	・確定した病理診断結果をWebで閲覧する機能を有すること。

2-6-25-2	組織診検査業務支援機能	報告書の作成 (診断支援機能)	病理診断結果Web閲覧機能	・診断入力画面より病理結果Webレポートのプレビュー画面を参照できる機能を有すること。
2-6-26	組織診検査業務支援機能	報告書の作成 (診断支援機能)		診断画面から、症例をカンファレンスタスクとしてスケジュール登録する機能を有すること。
2-6-27	組織診検査業務支援機能	報告書の作成 (診断支援機能)		診断画面から、症例をライブラリ登録する機能を有すること。ライブラリ登録時には、症例に対するコメントを登録できること。
2-6-28	組織診検査業務支援機能	報告書の作成 (診断支援機能)		診断名を入力した後、小文字から大文字に変換する機能を有すること。
2-6-29	組織診検査業務支援機能	報告書の作成 (診断支援機能)		診断名コードの一部を入力すると、末尾の「0」を補完する機能を有すること。
2-6-30	組織診検査業務支援機能	報告書の作成 (診断支援機能)		臓器、採取法、診断名コード入力時、ショートカットキーを使って候補の絞り込み機能を有すること。
2-7	組織診検査業務支援機能	追加染色依頼		追加染色依頼
2-7-1	組織診検査業務支援機能	追加染色依頼		・診断中に追加染色依頼を行う機能を有すること。
2-7-2	組織診検査業務支援機能	追加染色依頼		・追加した染色情報を染色依頼用紙に印刷できる機能を有すること。
2-7-3	組織診検査業務支援機能	追加染色依頼		・追加した染色情報にコメントを登録できる機能を有すること。
2-7-4	組織診検査業務支援機能	追加染色依頼		・染色依頼用紙には、染色コメントも印刷できること。
2-7-5	組織診検査業務支援機能	追加染色依頼		・免疫抗体法4種以上の追加免疫を依頼した場合、診療報酬加算可能であることを知らせるアラート機能を有すること。
3	細胞診検査業務支援機能			細胞診検査業務支援機能
3-1	細胞診検査業務支援機能	検体受取		検体受取
3-1-1	細胞診検査業務支援機能	検体受取		・病理に搬送されてきた検体の受取管理機能を有すること。
3-1-2	細胞診検査業務支援機能	検体受取		・検体の搬送者、受取者、受取日、検体容器数、検体容器の確認結果を記録できること。
3-1-3	細胞診検査業務支援機能	検体受取		・検体容器の確認は、検体容器に貼られたオーダ番号バーコードを読み取ることと結果を記録できること。また手動でも結果を記録できること。
3-1-4	細胞診検査業務支援機能	検体受取		・電子カルテシステムから取り込んだ検査依頼情報、患者属性情報に紐づいて管理できること。
3-1-5	細胞診検査業務支援機能	検体受取		・検体受取の記録は、到着確認処理をする前に行えること。
3-1-6	細胞診検査業務支援機能	検体受取		・検体受取の記録は、条件を指定して検索、及び一覧表示ができること。

3-1-7	細胞診検査業務支援機能	検体受取		・複数のオーダーに紐づく検体の受取を、まとめて記録できる機能を有すること。
3-2	細胞診検査業務支援機能	検査依頼受付		検査依頼受付
3-2-1	細胞診検査業務支援機能	検査依頼受付		電子カルテシステムから送信された細胞診検査依頼情報、患者属性情報、シェーマ画像を取り込める機能を有すること。
3-2-2	細胞診検査業務支援機能	検査依頼受付		検査依頼情報は、一覧形式で表示でき、迅速依頼で絞り込んで表示もできること。
3-2-3	細胞診検査業務支援機能	検査依頼受付	到着確認処理	到着確認処理
3-2-3-1	細胞診検査業務支援機能	検査依頼受付	到着確認処理	・検査依頼情報に対する到着確認処理をする機能を有すること。
3-2-3-2	細胞診検査業務支援機能	検査依頼受付	到着確認処理	・バーコード読み込みによる到着確認ができること。
3-2-3-3	細胞診検査業務支援機能	検査依頼受付	到着確認処理	・検査依頼単位、または、検査依頼一括登録機能を有すること。
3-2-3-4	細胞診検査業務支援機能	検査依頼受付	到着確認処理	・検体容器に貼られたオーダー番号バーコードを読み取ることで容器確認結果を記録できること。また手動でも容器確認結果を記録できること。
3-2-3-5	細胞診検査業務支援機能	検査依頼受付	到着確認処理	・オーダー情報受付時に、同時にオーダー情報の変更ができること。
3-2-3-6	細胞診検査業務支援機能	検査依頼受付	到着確認処理	・オーダー情報受付前に、オーダー情報の削除ができること。
3-2-4	細胞診検査業務支援機能	検査依頼受付		細胞診検査依頼情報、患者属性情報が送信されてなくても、部門発番による新規受付登録が行えること。
3-2-5	細胞診検査業務支援機能	検査依頼受付		標本番号の自動発行機能を有すること。
3-2-5-1	細胞診検査業務支援機能	検査依頼受付		一般検体と婦人科検体を区別して、受付登録できること。
3-2-6	細胞診検査業務支援機能	検査依頼受付	患者情報登録機能	患者情報登録機能
3-2-6-1	細胞診検査業務支援機能	検査依頼受付	患者情報登録機能	・患者番号入力時、患者属性情報を表示でき、登録、訂正する機能を有すること。
3-2-6-2	細胞診検査業務支援機能	検査依頼受付	患者情報登録機能	・患者の感染症情報に陽性例がある場合、注意を促すためにアラート表示されること。
3-2-7	細胞診検査業務支援機能	検査依頼受付	依頼書取込機能	依頼書取込機能
3-2-7-1	細胞診検査業務支援機能	検査依頼受付	依頼書取込機能	・依頼書取込機能を有すること。
3-2-7-2	細胞診検査業務支援機能	検査依頼受付	依頼書取込機能	・依頼書を連続して取り込んだ後、標本に割り当てる機能を有すること。
3-2-8	細胞診検査業務支援機能	検査依頼受付	標本情報等登録機能	標本情報等登録機能
3-2-8-1	細胞診検査業務支援機能	検査依頼受付	標本情報等登録機能	・既往標本番号表示機能及び、既往歴の詳細内容の閲覧機能を有すること。
3-2-8-2	細胞診検査業務支援機能	検査依頼受付	標本情報等登録機能	・到着確認時にも既往歴が閲覧できること。
3-2-8-3	細胞診検査業務支援機能	検査依頼受付	標本情報等登録機能	・既往標本同士の関連を登録する機能を有すること。

3-2-8-4	細胞診検査業務支援機能	検査依頼受付	標本情報等登録機能	・保険点数登録機能を有すること。材料に応じて婦人科、一般の保険項目の初期値がチェックされる。
3-2-8-5	細胞診検査業務支援機能	検査依頼受付	標本情報等登録機能	・採取部位、採取方法の登録及び変更ができること。採取部位は最大40件まで登録できること。
3-2-8-6	細胞診検査業務支援機能	検査依頼受付		受付情報登録後、一覧次の行に自動で遷移する機能を有すること。前受付番号、次受付番号へはワンクリックで移動及び表示が可能であること。
3-3	細胞診検査業務支援機能	受付情報編集		受付情報編集
3-3-1	細胞診検査業務支援機能	受付情報編集		受付情報の入力・訂正・削除処理機能を有し、更新履歴管理機能を有すること。また、履歴管理された情報は容易に参照できる機能を有すること。
3-3-2	細胞診検査業務支援機能	受付情報編集		標本番号ラベル、材料ラベル、容器ラベルの印字機能を有すること。
3-3-3	細胞診検査業務支援機能	受付情報編集	標本作製状況ステータス管理機能	標本作製状況ステータス管理機能
3-3-3-1	細胞診検査業務支援機能	受付情報編集	標本作製状況ステータス管理機能	・標本作製進捗状況の閲覧、変更機能を有すること。作業状況により自動的に工程が更新され、手動でも変更可能であること。
3-3-3-2	細胞診検査業務支援機能	受付情報編集	標本作製状況ステータス管理機能	・標本作製状況は、病理結果Webレポートからも参照できる機能を有すること。
3-3-3-3	細胞診検査業務支援機能	受付情報編集	標本作製状況ステータス管理機能	・標本作製状況にコメントが登録できること。
3-3-4	細胞診検査業務支援機能	受付情報編集	診断状況ステータス管理機能	診断状況ステータス管理機能
3-3-4-1	細胞診検査業務支援機能	受付情報編集	診断状況ステータス管理機能	・診断状況の閲覧、変更機能を有すること。診断状況により自動的に工程が更新され、手動でも変更可能であること。
3-3-4-2	細胞診検査業務支援機能	受付情報編集	診断状況ステータス管理機能	・診断状況は、病理結果Webレポートからも参照できる機能を有すること。
3-3-4-3	細胞診検査業務支援機能	受付情報編集	診断状況ステータス管理機能	・診断作製状況にコメントが登録できること。
3-4	細胞診検査業務支援機能	切出し／染色		切出し／染色
3-4-1	細胞診検査業務支援機能	切出し／染色		採取検体、採取方法の登録及び変更ができること。
3-4-2	細胞診検査業務支援機能	切出し／染色		セルブロック用に、カセットプリンタから標本番号、検体名をカセット印刷する機能を有すること。
3-4-3	細胞診検査業務支援機能	切出し／染色		染色情報の入力機能を有すること。
3-4-3-1	細胞診検査業務支援機能	切出し／染色		染色名入力および入力済検体の染色依頼機能を有すること。
3-4-3-2	細胞診検査業務支援機能	切出し／染色		採取検体毎に設定されている特殊染色名とラベル枚数が自動的に入力される機能を有すること。

3-4-3-3	細胞診検査業務支援機能	切出し／染色		染色ラベル枚数は制限がないこと。
3-4-3-4	細胞診検査業務支援機能	切出し／染色		染色の入力操作では、染色マスタに登録された染色を表形式で表示し、染色コード・染色名・遺伝子検査用・外注用でフィルタリングして選択できること。
3-4-3-5	細胞診検査業務支援機能	切出し／染色		染色情報は保守機能よりメンテナンス可能であること。また染色情報は一般・特染・免染・遺伝子・その他でグループ分けでき、外注用染色のマーキングもできること。
3-4-3-6	細胞診検査業務支援機能	切出し／染色		染色情報登録時に、予約の未染登録が可能であること。
3-5	細胞診検査業務支援機能	ワークシート		ワークシート
3-5-1	細胞診検査業務支援機能	ワークシート		工程進捗段階の入力機能を有すること。指定された受付日または受付範囲にある標本の進捗状況を表示する機能を有すること。また工程進捗は自動的に更新され、手動による変更も可能であること。
3-5-2	細胞診検査業務支援機能	ワークシート		染色情報の入力機能を有すること。
3-5-3	細胞診検査業務支援機能	ワークシート		ワークシート印刷機能を有すること。
3-5-4	細胞診検査業務支援機能	ワークシート		提出者登録機能を有すること。
3-5-5	細胞診検査業務支援機能	ワークシート		追加標本作製機能を有すること。作業追加した標本の履歴管理を有すること。
3-5-6	細胞診検査業務支援機能	ワークシート		ワークシート一覧上から、指定された標本の受付情報を簡単に変更する機能を有すること。
3-6	細胞診検査業務支援機能	報告書の作成 (診断支援機能)		報告書の作成 (診断支援機能)
3-6-1	細胞診検査業務支援機能	報告書の作成 (診断支援機能)		診断標本の診断フェーズ選択 (スクリーニング、最終診断等のフェーズ選択) 機能を有すること。
3-6-2	細胞診検査業務支援機能	報告書の作成 (診断支援機能)	依頼書の読み取り機能	依頼書の読み取り機能
3-6-2-1	細胞診検査業務支援機能	報告書の作成 (診断支援機能)	依頼書の読み取り機能	依頼書もしくは本病理検査システムで出力したプレパラートに添付されたバーコードを読取ることにより、該当標本を表示できること。
3-6-2-2	細胞診検査業務支援機能	報告書の作成 (診断支援機能)	依頼書の読み取り機能	・依頼書とプレパラートに添付されたバーコードの両方を読取らないと、診断を開始できないようにする機能を有すること。
3-6-3	細胞診検査業務支援機能	報告書の作成 (診断支援機能)		診断コードによる診断文作成機能を有すること。標準コードは任意とすること。但し、ICD-0-3準拠コード及び当病院の独自コードも対応可能で、自由文入力・編集も可能であること。
3-6-4	細胞診検査業務支援機能	報告書の作成 (診断支援機能)		臓器コードと採取法コードによる診断名絞込み表示機能を有すること。 また、診断名の選択は、診断名マスタからの検索入力や、入力履歴一覧からの選択、ユーザ毎の頻度順一覧からの選択が可能であること。
3-6-5	細胞診検査業務支援機能	報告書の作成 (診断支援機能)		細胞検査士毎に、クラス分類、判定 (Negative等)、出現細胞の入力を行なう機能を有すること。
3-6-6	細胞診検査業務支援機能	報告書の作成		定型文による所見文作成機能を有すること。

	援機能	(診断支援機能)		
3-6-7	細胞診検査業務支援機能	報告書の作成 (診断支援機能)		診断編集画面から、過去の確定した診断の検索画面を表示して、診断名、所見を検索条件として検索を行える機能を有すること。検索を行った結果から選択した診断の診断名、所見を診断編集画面へコピーする機能を有すること。
3-6-8	細胞診検査業務支援機能	報告書の作成 (診断支援機能)		診断名、所見文へのスペルチェック機能を有すること。
3-6-9	細胞診検査業務支援機能	報告書の作成 (診断支援機能)		所見文への文字装飾機能を有すること。また所見文字数に制限がない。
3-6-10	細胞診検査業務支援機能	報告書の作成 (診断支援機能)		所見文の定型文登録が利用ユーザー毎に登録できる機能を有すること。
3-6-11	細胞診検査業務支援機能	報告書の作成 (診断支援機能)		診断を確定し、改竄できない状態にできること。
3-6-12	細胞診検査業務支援機能	報告書の作成 (診断支援機能)		診断を確定し改竄できない状態にする操作には、ログインパスワードとは異なるパスワード認証が可能であること。
3-6-13	細胞診検査業務支援機能	報告書の作成 (診断支援機能)		診断を確定するために、対象診断のスライドガラスのバーコード読み取りを必須とすることもできること。
3-6-14	細胞診検査業務支援機能	報告書の作成 (診断支援機能)		診断を確定し改竄できない状態にする操作は、複数標本をまとめてできること。
3-6-15	細胞診検査業務支援機能	報告書の作成 (診断支援機能)	診断報告書更新履歴管理機能	診断報告書更新履歴管理機能
3-6-15-1	細胞診検査業務支援機能	報告書の作成 (診断支援機能)	診断報告書更新履歴管理機能	・診断報告書の更新履歴管理機能を有すること。他の細胞検査士が入力した結果の閲覧が可能であること。
3-6-15-2	細胞診検査業務支援機能	報告書の作成 (診断支援機能)	診断報告書更新履歴管理機能	・履歴管理された情報は容易に参照できる機能を有すること。
3-6-15-3	細胞診検査業務支援機能	報告書の作成 (診断支援機能)	診断報告書更新履歴管理機能	・最終診断作成時、複数の細胞検査士が入力した内容が各々異なっている場合、自動的に、1画面に並べてその内容を表示することが可能であること。
3-6-15-4	細胞診検査業務支援機能	報告書の作成 (診断支援機能)	診断報告書更新履歴管理機能	・1画面に並べて表示した内容を選択し、簡単に診断入力画面に反映できること。
3-6-16	細胞診検査業務支援機能	報告書の作成 (診断支援機能)	報告書印刷機能	報告書印刷機能
3-6-16-1	細胞診検査業務支援機能	報告書の作成 (診断支援機能)	報告書印刷機能	・報告書に画像を添付出来ること。

3-6-16-2	細胞診検査業務支援機能	報告書の作成 (診断支援機能)	報告書印刷機能	・ 仮報告書、本報告書、再出力の区別が可能であること。
3-6-16-3	細胞診検査業務支援機能	報告書の作成 (診断支援機能)	報告書印刷機能	・ 指定された受付日または標本番号範囲でまとめて報告書印刷ができること。 標本番号指定の場合には、任意に選択された番号で印刷が可能であること。
3-6-16-4	細胞診検査業務支援機能	報告書の作成 (診断支援機能)	報告書印刷機能	・ 診断の入力中に登録をしていない状態でも報告書の印刷プレビュー画面が表示できること。ただし、そのプレビュー画面から印刷する場合は、登録確認メッセージが表示される。
3-6-17	細胞診検査業務支援機能	報告書の作成 (診断支援機能)		重要度（重要，典型，問題，稀有）の登録機能を有すること。
3-6-18	細胞診検査業務支援機能	報告書の作成 (診断支援機能)		既往歴参照機能を有すること。必要に応じて詳細内容を参照できること。
3-6-19	細胞診検査業務支援機能	報告書の作成 (診断支援機能)		最終診断後の追加・訂正レポート作成機能を有すること。
3-6-20	細胞診検査業務支援機能	報告書の作成 (診断支援機能)	病理診断結果Web閲覧機能	病理診断結果Web閲覧機能
3-6-20-1	細胞診検査業務支援機能	報告書の作成 (診断支援機能)	病理診断結果Web閲覧機能	・ 確定した病理診断結果をWebで閲覧する機能を有すること。
3-6-20-2	細胞診検査業務支援機能	報告書の作成 (診断支援機能)	病理診断結果Web閲覧機能	・ 診断入力画面より病理結果Webレポートのプレビュー画面を参照できる機能を有すること。
3-6-21	細胞診検査業務支援機能	報告書の作成 (診断支援機能)		診断画面から、症例をカンファレンスタスクとしてスケジュール登録する機能を有すること。
3-6-22	細胞診検査業務支援機能	報告書の作成 (診断支援機能)		診断画面から、症例をライブラリ登録する機能を有すること。ライブラリ登録時には、症例に対するコメントを登録できること。
3-7	細胞診検査業務支援機能	追加染色依頼		追加染色依頼
3-7-1	細胞診検査業務支援機能	追加染色依頼		診断中に追加染色依頼を行う機能を有すること。
3-7-1-1	細胞診検査業務支援機能	追加染色依頼		追加した染色情報を染色依頼用紙に印刷できる機能を有すること。
3-7-1-2	細胞診検査業務支援機能	追加染色依頼		追加した染色情報にコメントを登録できる機能を有すること。
3-7-1-3	細胞診検査業務支援機能	追加染色依頼		染色依頼用紙には、染色コメントも印刷できること。
4	剖検業務支援機能	剖検業務支援機能		剖検業務支援機能
4-1	剖検業務支援機能	検査依頼受付		検査依頼受付
4-1-1	剖検業務支援機能	検査依頼受付		電子カルテシステムから送信された検査依頼情報、患者属性情報、シエーマ画像を取り込める機能を有すること。
4-1-2	剖検業務支援機能	検査依頼受付		検査依頼情報は、一覧形式で表示できること。

4-1-3	剖検業務支援機能	検査依頼受付	到着確認処理機能	到着確認処理機能
4-1-3-1	剖検業務支援機能	検査依頼受付	到着確認処理機能	・バーコード読み込みによる到着確認ができること。
4-1-3-2	剖検業務支援機能	検査依頼受付	到着確認処理機能	・検査依頼単位、または、検査依頼一括登録機能を有すること。
4-1-3-3	剖検業務支援機能	検査依頼受付	到着確認処理機能	・オーダ情報受付時に、同時にオーダ情報の変更ができること。
4-1-3-4	剖検業務支援機能	検査依頼受付	到着確認処理機能	・オーダ情報受付前に、オーダ情報の削除ができること。
4-1-4	剖検業務支援機能	検査依頼受付		検査依頼情報、患者属性情報が送信されてなくても、部門発番による新規受付登録が行えること。
4-1-5	剖検業務支援機能	検査依頼受付		標本番号の自動発行機能を有すること。
4-1-6	剖検業務支援機能	検査依頼受付	患者情報登録機能	患者情報登録機能
4-1-6-1	剖検業務支援機能	検査依頼受付	患者情報登録機能	・患者番号入力時、患者属性情報を表示でき、登録、訂正する機能を有すること。
4-1-6-2	剖検業務支援機能	検査依頼受付	患者情報登録機能	・患者の感染症情報に陽性例がある場合、注意を促すためにアラート表示されること。
4-1-7	剖検業務支援機能	検査依頼受付	依頼書取込機能	依頼書取込機能
4-1-7-1	剖検業務支援機能	検査依頼受付	依頼書取込機能	・依頼書取込機能を有すること。
4-1-7-2	剖検業務支援機能	検査依頼受付	依頼書取込機能	・依頼書を連続して取り込んだ後、標本に割り当てる機能を有すること。
4-1-8	剖検業務支援機能	検査依頼受付	標本情報等登録機能	標本情報等登録機能
4-1-8-1	剖検業務支援機能	検査依頼受付	標本情報等登録機能	・既往標本番号表示機能及び、既往歴の詳細内容の閲覧機能を有すること。
4-1-8-2	剖検業務支援機能	検査依頼受付	標本情報等登録機能	・到着確認時にも既往歴が閲覧できること。
4-1-8-3	剖検業務支援機能	検査依頼受付	標本情報等登録機能	・既往標本同士の関連を登録する機能を有すること。
4-1-9	剖検業務支援機能	検査依頼受付		受付情報登録後、一覧次の行に自動で遷移する機能を有すること。前受付番号、次受付番号へはワンクリックで移動及び表示が可能であること。
4-2	剖検業務支援機能	受付情報編集		受付情報編集
4-2-1	剖検業務支援機能	受付情報編集	更新履歴管理機能	更新履歴管理機能
4-2-1	剖検業務支援機能	受付情報編集	更新履歴管理機能	・受付情報の入力・訂正・削除処理機能を有し、更新履歴管理機能を有すること。
4-2-1-1	剖検業務支援機能	受付情報編集	更新履歴管理機能	履歴管理された情報は容易に参照できる機能を有すること。
4-2-2	剖検業務支援機能	受付情報編集		標本番号ラベルの印字機能を有すること。
4-2-3	剖検業務支援機能	受付情報編集	標本作製状況ステータス管理機能	標本作製状況ステータス管理機能
4-2-3-1	剖検業務支援機能	受付情報編集	標本作製状況ステータス管理機能	・標本作製進捗状況の閲覧、変更機能を有すること。作業状況により自動的に工程が更新され、手動でも変更可能であること。
4-2-3-2	剖検業務支援機能	受付情報編集	標本作製状況ステータス管理機能	・標本作製状況は、病理結果Webレポートからも参照できる機能を有すること。
4-2-3-3	剖検業務支援機能	受付情報編集	標本作製状況ステータス管理機能	・標本作製状況にコメントが登録できること。
4-2-4	剖検業務支援機能	受付情報編集	診断状況ステータス管理機能	診断状況ステータス管理機能
4-2-4-1	剖検業務支援機能	受付情報編集	診断状況ステータス管理機能	・診断状況の閲覧、変更機能を有すること。診断状況により自動的に工程が更新され、手動でも変更可能であること。
4-2-4-2	剖検業務支援機能	受付情報編集	診断状況ステータス管理機能	・診断状況は、病理結果Webレポートからも参照できる機能を有すること。

4-2-4-3	剖検業務支援機能	受付情報編集	診断状況ステータス管理機能	・診断作製状況にコメントが登録できること。
4-3	剖検業務支援機能	切出し／染色		切出し／染色
4-3-1	剖検業務支援機能	切出し／染色	切出し情報の登録及び変更	切出し情報登録及び変更
4-3-1-1	剖検業務支援機能	切出し／染色	切出し情報の登録及び変更	・ブロックの枝番、コメントの入力機能を有すること。
4-3-1-2	剖検業務支援機能	切出し／染色	切出し情報の登録及び変更	・リンパの枝番、コメントの入力機能を有すること。
4-3-1-3	剖検業務支援機能	切出し／染色	切出し情報の登録及び変更	・ブロック毎に、包埋日、包埋者の登録ができること。
4-3-1-4	剖検業務支援機能	切出し／染色	切出し情報の登録及び変更	・カセットプリンタから切出し情報をカセット印刷する機能を有すること。
4-3-1-5	剖検業務支援機能	切出し／染色	切出し情報の登録及び変更	・切出者、切出し日の指定ができること。
4-3-1-6	剖検業務支援機能	切出し／染色	切出し情報の登録及び変更	・検体容器に貼られたバーコードとカセット印刷された2次元コードを読み取ることで、容器とカセットの一致確認を行う機能を有すること。また確認の結果を記録できること。
4-3-2	剖検業務支援機能	切出し／染色	染色情報の入力機能	染色情報の入力機能
4-3-2-1	剖検業務支援機能	切出し／染色	染色情報の入力機能	・染色名入力および入力済みブロックの染色依頼機能を有すること。特殊染色名の登録及び変更ができること。
4-3-2-2	剖検業務支援機能	切出し／染色	染色情報の入力機能	・セット染色登録機能を有し、一括で染色を選択することができること。
4-3-2-3	剖検業務支援機能	切出し／染色	染色情報の入力機能	・セット染色数に制限がない。また、セット染色情報は保守機能よりメンテナンス可能であること。
4-3-2-4	剖検業務支援機能	切出し／染色	染色情報の入力機能	・切出し数及びラベル枚数の登録及び変更ができること。
4-3-2-5	剖検業務支援機能	切出し／染色	染色情報の入力機能	・染色ラベル枚数は制限がないこと。
4-3-2-6	剖検業務支援機能	切出し／染色	染色情報の入力機能	・優先してラベル印刷する染色を指定できること。
4-3-2-7	剖検業務支援機能	切出し／染色	染色情報の入力機能	・染色の入力操作では、染色マスタに登録された染色を表形式で表示し、染色コード・染色名・遺伝子検査用・外注用でフィルタリングして選択できること。
4-3-2-8	剖検業務支援機能	切出し／染色	染色情報の入力機能	・染色情報は保守機能よりメンテナンス可能であること。また染色情報は一般・特染・免染・遺伝子・その他でグループ分けでき、外注用染色のマーキングもできること。
4-3-2-9	剖検業務支援機能	切出し／染色	染色情報の入力機能	・染色情報登録時に、予約の未染登録が可能であること。

4-4	剖検業務支援機能	ワークシート		ワークシート
4-4-1	剖検業務支援機能	ワークシート		材料の追加切り出し管理機能を有すること。またその履歴管理機能を有すること。
4-4-2	剖検業務支援機能	ワークシート	標本作製工程管理機能	標本作製工程管理機能
4-4-2-1	剖検業務支援機能	ワークシート	標本作製工程管理機能	・指定された受付日または受付範囲にある標本の進捗状況を表示する機能を有すること。また工程進捗は自動的に更新され、手動による変更も可能であること。
4-4-2-2	剖検業務支援機能	ワークシート	標本作製工程管理機能	・任意の標本、ブロック、スライドに対して、一括で進捗状況を変更できること。
4-4-2-3	剖検業務支援機能	ワークシート	標本作製工程管理機能	・任意の標本単位で提出管理ができること。
4-4-3	剖検業務支援機能	ワークシート	標本作製工程管理機能	ワークシート印刷機能を有すること。
4-4-3-1	剖検業務支援機能	ワークシート	標本作製工程管理機能	・ワークシート一覧上から、指定された標本の受付情報を簡単に変更する機能を有すること。
4-4-4	剖検業務支援機能	ワークシート		ブロック作成情報のEXCEL出力ができること。
4-5	剖検業務支援機能	報告書の作成 (診断支援機能)		報告書の作成 (診断支援機能)
4-5-1	剖検業務支援機能	報告書の作成 (診断支援機能)		診断標本の診断フェーズ選択 (診断原案, 最終診断等のフェーズ選択) 機能を有すること。
4-5-2	剖検業務支援機能	報告書の作成 (診断支援機能)	依頼書の読み取り機能	依頼書の読み取り機能
4-5-2-1	剖検業務支援機能	報告書の作成 (診断支援機能)	依頼書の読み取り機能	・依頼書もしくは本病理検査システムで出力したプレパラートに添付されたバーコードを読み取ることにより, 該当標本を表示できること。
4-5-2-2	剖検業務支援機能	報告書の作成 (診断支援機能)	依頼書の読み取り機能	・依頼書とプレパラートに添付されたバーコードの両方を読み取らないと, 診断を開始できないようにする機能を有すること。
4-5-3	剖検業務支援機能	報告書の作成 (診断支援機能)		診断コードによる剖検主診断名作成機能を有すること。標準コードは任意とすること。但し, ICD-0-3準拠コード及び当病院の独自コードも対応可能で, 自由文入力・編集も可能であること。
4-5-4	剖検業務支援機能	報告書の作成 (診断支援機能)		定型文による所見文作成機能を有すること。
4-5-5	剖検業務支援機能	報告書の作成 (診断支援機能)	診断情報所見入力機能	診断情報所見入力機能
4-5-5-1	剖検業務支援機能	報告書の作成 (診断支援機能)	診断情報所見入力機能	・診断情報、所見の入力機能を有すること。
4-5-5-2	剖検業務支援機能	報告書の作成 (診断支援機能)	診断情報所見入力機能	・スペルチェック機能を有すること。

4-5-5-3	剖検業務支援機能	報告書の作成 (診断支援機能)	診断情報所見入力機能	・所見文への文字装飾機能を有すること。また所見文字数に制限がない。
4-5-6	剖検業務支援機能	報告書の作成 (診断支援機能)		臓器重量表の入力機能を有すること。
4-5-7	剖検業務支援機能	報告書の作成 (診断支援機能)		所見文の定型文登録が利用ユーザー毎に登録できる機能を有すること。
4-5-8	剖検業務支援機能	報告書の作成 (診断支援機能)		診断を確定し、改竄できない状態にできること。
4-5-9	剖検業務支援機能	報告書の作成 (診断支援機能)		診断を確定し改竄できない状態にする操作には、ログインパスワードとは異なるパスワード認証が可能であること。
4-5-10	剖検業務支援機能	報告書の作成 (診断支援機能)		診断を確定するために、対象診断のスライドガラスのバーコード読み取りを必須とすることもできること。
4-5-11	剖検業務支援機能	報告書の作成 (診断支援機能)		診断を確定し改竄できない状態にする操作は、複数標本をまとめてできること。
4-5-12	剖検業務支援機能	報告書の作成 (診断支援機能)	診断報告書更新履歴管理機能	診断報告書更新履歴管理機能
4-5-12-1	剖検業務支援機能	報告書の作成 (診断支援機能)	診断報告書更新履歴管理機能	・診断報告書の更新履歴管理機能を有すること。また、同時に既往歴情報も閲覧可能であること。
4-5-12-2	剖検業務支援機能	報告書の作成 (診断支援機能)	診断報告書更新履歴管理機能	・履歴管理された情報は容易に参照できる機能を有すること。
4-5-13	剖検業務支援機能	報告書の作成 (診断支援機能)	報告書印刷機能	報告書印刷機能
4-5-13-1	剖検業務支援機能	報告書の作成 (診断支援機能)	報告書印刷機能	・報告書に画像を添付出来ること。
4-5-13-2	剖検業務支援機能	報告書の作成 (診断支援機能)	報告書印刷機能	・仮報告書、本報告書、再出力の区別が可能であること。
4-5-13-3	剖検業務支援機能	報告書の作成 (診断支援機能)	報告書印刷機能	・指定された受付日または標本番号範囲でまとめて報告書印刷ができること。 標本番号指定の場合には、任意に選択された番号で印刷が可能であること。
4-5-14	剖検業務支援機能	報告書の作成 (診断支援機能)		重要度（重要，典型，問題，稀有）の登録機能を有すること。
4-5-15	剖検業務支援機能	報告書の作成 (診断支援機能)		既往歴参照機能を有すること。必要に応じて詳細内容を参照できること。

4-5-16	剖検業務支援機能	報告書の作成 (診断支援機能)		最終診断後の追加・訂正レポート作成機能を有すること。
4-5-17	剖検業務支援機能	報告書の作成 (診断支援機能)		剖検の診断情報編集集中に、受付情報の項目を容易に編集できること。
4-5-18	剖検業務支援機能	報告書の作成 (診断支援機能)	病理診断結果Web閲覧機能	病理診断結果Web閲覧機能
4-5-18-1	剖検業務支援機能	報告書の作成 (診断支援機能)	病理診断結果Web閲覧機能	・確定した病理診断結果をWebで閲覧する機能を有すること。
4-5-18-2	剖検業務支援機能	報告書の作成 (診断支援機能)	病理診断結果Web閲覧機能	・診断入力画面より病理結果Webレポートのプレビュー画面を参照できる機能を有すること。
4-5-19	剖検業務支援機能	報告書の作成 (診断支援機能)		診断画面から、症例をカンファレンスタスクとしてスケジュール登録する機能を有すること。
4-5-20	剖検業務支援機能	報告書の作成 (診断支援機能)		診断画面から、症例をライブラリ登録する機能を有すること。ライブラリ登録時には、症例に対するコメントを登録できること。
4-6	剖検業務支援機能	追加染色依頼		追加染色依頼
4-6-1	剖検業務支援機能	追加染色依頼		・診断中に追加染色依頼を行う機能を有すること。
4-6-2	剖検業務支援機能	追加染色依頼		・追加した染色情報を染色依頼用紙に印刷できる機能を有すること。
4-6-3	剖検業務支援機能	追加染色依頼		・追加した染色情報にコメントを登録できる機能を有すること。
4-6-4	剖検業務支援機能	追加染色依頼		・染色依頼用紙には、染色コメントも印刷できること。
5	画像管理機能			画像管理機能
5-1	画像管理機能			画像管理、画像編集、画像印刷、画像の取り扱いに関して、以下の機能を有すること。
5-2	画像管理機能	画像取り込み機能		画像取り込み機能
5-2-1	画像管理機能	画像取り込み機能		イメージスキャナ、デジタルカメラを利用して、画像を取り込む機能を有すること。画像ファイル取り込み機能により、取り込まれた画像は、自動的に該当標本と関連付けられる。
5-2-2	画像管理機能	画像取り込み機能		画像ファイルをWindowsエクスプローラ上で選択し、ドラック＆ドロップで一括で標本に割り付けることができること。
5-2-3	画像管理機能	画像取り込み機能		取り込まれた画像は、画像単位でマクロ画像、ミクロ画像、依頼書画像、シエーマ画像、工程画像、その他の画像として属性管理できること。取り込まれた画像はJPEGフォーマットで保存される。1検査に対して、マクロ画像、顕微鏡画像をそれぞれ複数枚（1標本に対し合計で最大500枚まで）取り込むことができること。システムの、ハードウェア的あるいはソフトウェア的な画像取り込み数制限は、運用上問題の無いレベルであること。
5-2-4	画像管理機能	画像取り込み機能		マクロカメラ、ミクロカメラ共に、撮影と同時に自動的に対象標本に取り込まれる。また、自動で取り込みたくない場合は、利用端末単位で撮影画面上で簡単に切り替えれること。
5-3	画像管理機能	画像加工機能		画像加工機能
5-3-1	画像管理機能	画像加工機能		取り込んだ画像上に図形やテキストを描画する、画像加工機能を有すること。
5-3-2	画像管理機能	画像加工機能	描画機能	描画項目について、一般的な描画機能として、以下の機能を有すること。
5-3-2-1	画像管理機能	画像加工機能	描画機能	・直線描画機能

5-3-2-2	画像管理機能	画像加工機能	描画機能	・円、楕円描画機能
5-3-2-3	画像管理機能	画像加工機能	描画機能	・フリーハンド曲線描画機能
5-3-2-4	画像管理機能	画像加工機能	描画機能	・矩形描画機能
5-3-2-5	画像管理機能	画像加工機能	描画機能	・描画オブジェクトの色、太さを変更する機能
5-3-2-6	画像管理機能	画像加工機能	描画機能	・テキスト入力機能（定型文化できること。また定型文の数に制限がない。）
5-3-2-7	画像管理機能	画像加工機能	描画機能	・入力文字の色、フォント、大きさを変更する機能
5-3-2-8	画像管理機能	画像加工機能	描画機能	・輝度・コントラストを調整する機能
5-3-3	画像管理機能	画像加工機能	描画機能	組織標本の切出し図を描くために、以下の機能を有すること。
5-3-3-1	画像管理機能	画像加工機能	描画機能	・切出し番号の自動ナンバリング機能
5-3-3-2	画像管理機能	画像加工機能	描画機能	・枝番号の自動ナンバリング機能
5-3-3-3	画像管理機能	画像加工機能	描画機能	・斜め矩形描画機能
5-3-3-4	画像管理機能	画像加工機能	描画機能	・矩形の自動分割機能
5-3-3-5	画像管理機能	画像加工機能	描画機能	・同一サイズの矩形の連続描画機能
5-3-3-6	画像管理機能	画像加工機能	描画機能	・2点間距離計測ツール
5-3-3-7	画像管理機能	画像加工機能	描画機能	・指定閉区間面積計測ツール
5-3-4	画像管理機能	画像加工機能		原画像保存について、画像加工前の原画像は必ず保存されている。画像加工後の画像と、画像加工前の画像の両方を、システムは必ず保存・管理すること。描画した線や文字等の情報は、保存後であっても何度でも修正が可能であること。
5-3-5	画像管理機能	画像加工機能		白紙からの画像加工が可能であること。
5-4	画像管理機能	画像印刷機能		画像印刷機能
5-4-1	画像管理機能	画像印刷機能		・1枚の用紙に何枚の画像を印刷するかを印刷実行時に選択できること。なお、選択は1枚、2枚、4枚、8枚から選択できること。また、縦、横印刷の選択も可能であること。
5-4-2	画像管理機能	画像印刷機能		・印刷時には、標本属性情報も含めて印刷できること。標本属性情報には患者属性情報、バーコード、印刷日時、撮影日を有し、印刷実行時に自由にそれらを印刷するかどうかを選択できること。
5-5	画像管理機能	その他画像管理		その他画像管理
5-5-1	画像管理機能	その他画像管理		4500万画素の画像を質を落とさずに画像加工、ビューア表示できること。
5-5-2	画像管理機能	その他画像管理		マクロ所見を入力する機能を有すること。
5-5-3	画像管理機能	その他画像管理		未受付オーダーでも事前にマクロ画像を取込むことができ、対象オーダーに紐付けることができること。オーダーの受付時には自動でその画像が表示される。
5-5-4	画像管理機能	その他画像管理		オーダーのない標本でも事前にマクロ画像を取込み、患者IDで紐付けることができること。また、紐付けられた画像は、対象患者のオーダーを受付ける際に、事前に取り込んだ画像があることを通知し、そのオーダーに紐付けるかどうか画像単位で選択することができること。
5-5-5	画像管理機能	その他画像管理		標本、患者、オーダーに紐づかない画像も取り込んで未割り当て画像として管理することができること。また、未割り当て画像は、オーダーを受付ける際に、事前に取り込んだ画像があることを通知し、そのオーダーに紐付けるかどうか画像単位で選択することができること。
6	スライド管理機能			スライド管理機能
6-1	スライド管理機能			組織診、細胞診、剖検スライドラベル、ガラス印刷機能を有すること。

6-1-1	スライド管理機能			受付、診断等の作業中に、スライドラベル、ガラス印刷機能を併用して利用することが可能であること。
6-1-2	スライド管理機能			標本番号情報を持ったバーコードをスライドラベル又はガラスに印字できること。
6-1-3	スライド管理機能			ラベル印字を行なう際に、用紙の開始位置指定ができること。
6-1-4	スライド管理機能			フリー入力によるラベル又はガラス印字機能を有すること。
6-1-5	スライド管理機能			自動免疫染色装置と連携する場合は、自動免疫染色装置で読み取り可能なスライドラベル又はガラス印字もできること。
6-1-6	スライド管理機能			組織診、剖検において、本病理検査システムで出力したカセットに印字されたバーコードを読み取ることで、対象カセットに紐づいた染色のスライドガラスを印字することができること。
6-2	スライド管理機能			印刷対象ラベル、ガラスの検索機能を有すること。
6-2-1	スライド管理機能			未印刷および印刷済での検索が可能であること。
6-2-2	スライド管理機能			指定された受付日または標本番号範囲での印刷ができること。標本番号指定の場合には、任意に選択された番号で印刷が可能であること。印刷されたラベル、ガラスの出力管理ができること。
6-2-3	スライド管理機能			印刷された特殊染色ラベル、ガラスの管理が行なえる。また、指定された受付日以前に指示されている特殊染色を一覧形式で表示、印刷できること。
7	Web病理診断結果閲覧機能			Web病理診断結果閲覧機能
7-1-1	Web病理診断結果閲覧機能			確定した病理診断結果をWebで閲覧する機能を有すること。
7-1-2	Web病理診断結果閲覧機能			診断に紐づいて公開対象とした画像を閲覧できること。また画像のダウンロードや画面印刷を防御する仕組みを有すること。
8	検索機能			検索機能
8-1	検索機能	業務検索機能		業務検索機能
8-1-1	検索機能	業務検索機能		検索条件のセットは複数用意することが可能であり、その数に制限がない。
8-1-2	検索機能	業務検索機能		問い合わせ（簡易検索）機能
8-1-3	検索機能	業務検索機能		患者IDおよび患者氏名などの項目で検索でき作業工程の進捗表示が可能であること。
8-1-4	検索機能	業務検索機能		入力した複数問い合わせ条件項目は、AND（かつ）条件で検索が可能であること。
8-1-5	検索機能	業務検索機能		受付、診断等の作業中に、問い合わせ機能を併用して利用することが可能であること。
8-1-6	検索機能	業務検索機能		問い合わせ結果から診断済み標本の診断内容を表示することが可能であること。
8-1-7	検索機能	業務検索機能		問い合わせ結果は、印刷およびファイル出力 (EXCEL形式) が可能であること。
8-2	検索機能	汎用検索機能		汎用検索機能
8-2-1	検索機能	汎用検索機能		受付および診断情報を複合させ検索が可能であること。
8-2-2	検索機能	汎用検索機能		標本種別毎（組織診、細胞診、剖検）に検索が可能であること。
8-2-3	検索機能	汎用検索機能		受付日を範囲指定して任意の条件で検索が可能であること。

8-2-4	検索機能	汎用検索機能		任意（複数可）の条件で検索が可能であること。 （依頼元、診断医、検査項目、採取部位、採取法、良悪、クラス、判定、診断コード、診断フリー、総合所見、コメントフリー、年齢、画像コメント等）
8-2-5	検索機能	汎用検索機能		各検索条件項目はAND（かつ）条件、同一検索条件項目（所見および受付情報）はOR（または）およびAND（かつ）条件で検索が可能であること。
8-2-6	検索機能	汎用検索機能		診断名、所見内容での検索が可能であり、診断名と所見内容をまとめて検索できる検索条件設定を有すること。
8-2-7	検索機能	汎用検索機能		臓器コード、診断コード、採取法のセットによる検索が可能であること。
8-2-8	検索機能	汎用検索機能		がん取扱規約に基づく登録項目を個別検索可能であること。
8-2-9	検索機能	汎用検索機能		受付、診断等の作業中に、検索機能を併用して利用することが可能であること。
8-2-10	検索機能	汎用検索機能		検索結果は、対象件数表示を行った後に一覧表示および詳細表示が可能であること。
8-2-11	検索機能	汎用検索機能		一度利用した検索条件については、条件登録により再利用が可能であること
8-2-12	検索機能	汎用検索機能		検索結果は、印刷およびファイル出力（EXCEL形式）が可能であること。また、がん取扱規約情報も抽出可能であること。
8-2-12-1	検索機能	汎用検索機能		・一覧に対して、選択された任意の行のみ印刷およびファイル出力が可能であること。
8-2-13	検索機能	汎用検索機能		汎用検索は、検索中にヒット件数がシステム設定の上限以上に達した場合、検索条件を絞るよう促し、検索実行の中止ができること。
8-2-14	検索機能	汎用検索機能		検索結果一覧から、受付情報の履歴と診断情報の履歴が参照できること。
9	統計／精度管理機能			統計／精度管理機能
9-1	統計／精度管理機能	統計情報及び精度管理情報		以下の統計情報及び精度管理情報を作成する機能を有すること。
9-1-1	統計／精度管理機能	統計情報及び精度管理情報		月別業務統計
9-1-2	統計／精度管理機能	統計情報及び精度管理情報		診療科別業務統計
9-1-3	統計／精度管理機能	統計情報及び精度管理情報		依頼元別業務統計
9-1-4	統計／精度管理機能	統計情報及び精度管理情報		月別業務詳細統計
9-1-5	統計／精度管理機能	統計情報及び精度管理情報		業務日報

9-1-6	統計／精度管理機能	統計情報及び精度管理情報		受付材料別統計
9-1-7	統計／精度管理機能	統計情報及び精度管理情報		染色種類別統計
9-1-8	統計／精度管理機能	統計情報及び精度管理情報		保険点数統計
9-1-9	統計／精度管理機能	統計情報及び精度管理情報		細胞学会認定施設[標準](検体)統計
9-1-9-1	統計／精度管理機能	統計情報及び精度管理情報		・細胞診と組織診の対比件数も統計されること。
9-1-10	統計／精度管理機能	統計情報及び精度管理情報		細胞学会認定施設[材料分類](検体)統計
9-1-11	統計／精度管理機能	統計情報及び精度管理情報		細胞学会認定施設(標本)統計
9-1-12	統計／精度管理機能	統計情報及び精度管理情報		クラス別(検体)統計、クラス別(標本)統計
9-1-13	統計／精度管理機能	統計情報及び精度管理情報		判定別(検体)統計、判定別(標本)統計
9-1-14	統計／精度管理機能	統計情報及び精度管理情報		標本の適否別統計
9-1-15	統計／精度管理機能	統計情報及び精度管理情報		材料別陽性率
9-1-16	統計／精度管理機能	統計情報及び精度管理情報		診断者別陽性率
9-1-17	統計／精度管理機能	統計情報及び精度管理情報		ダブルチェック率
9-1-18	統計／精度管理機能	統計情報及び精度管理情報		ターンアラウンド(集計)
9-1-19	統計／精度管理機能	統計情報及び精度管理情報		ターンアラウンド(詳細)
9-1-19-1	統計／精度管理機能	統計情報及び精度管理情報		ターンアラウンド(詳細)は、土日祝日と施設休日を含む、土日祝と施設休日を除く、日祝と施設休日を除くのいずれかを選択できること。

9-1-19-2	統計／精度管理機能	統計情報及び精度管理情報		祝日と施設休日は、EXCELファイルでメンテナンスができること。
9-1-20	統計／精度管理機能			統計／精度管理結果は、EXCELファイルに出力できること。また、EXCELに出力された値から、その詳細の対象標本一覧が表示できること。
10	貸し出し管理機能			貸し出し管理機能
10-1	貸し出し管理機能			以下の項目を入力し、標本の貸し出し管理機能を有すること。 （借用者施設、借用者診療科、借用者、借用者連絡先、借用者メールアドレス、借用責任者、利用目的、貸出許可者、貸出日、返却不要、返却予定日、返却状況、延長済、督促、患者番号、患者カナ氏名（または患者漢字氏名）、種類、枝番、染色名、貸出数、返却数、標本コメント、貸出コメント）
10-2	貸し出し管理機能			未返却標本の検索、貸し出し状況が表示できる機能を有すること。
10-3	貸し出し管理機能			貸し出した標本の返却入力ができる機能を有すること。
10-4	貸し出し管理機能			貸出時に対象となる本病理検査システムで出力したスライド、カセットのバーコードを読み取ることで自動で貸出情報が入力される。
10-5	貸し出し管理機能			返却期限が超えている場合、督促状を印刷する機能を有すること。
11	借用管理機能			借用管理機能
11-1	借用管理機能			以下の項目を入力し、借用管理機能を有すること。 （標本番号、患者番号、患者カナ氏名、患者漢字氏名、診療科、借用日、借用者、施設、貸出者、郵便番号、住所、返却要否、返却予定日、返却済み状況、返却日、返却者、備考）
11-2	借用管理機能			未返却標本、返却要否の検索機能を有すること。
11-3	借用管理機能			借用した標本の返却入力ができる機能を有すること。
12	会計機能			会計機能
12-1	会計機能			検査部門側で、診療報酬算定を変更した場合、医事側で係る情報を印字する機能を有すること。
12-2	会計機能			一回の印字で、同一標本番号で診療報酬算定が複数回ある場合、最新の診療報酬算定のみ表示するフィルタリング機能を有すること。
13	スケジュール管理機能			スケジュール管理機能
13-1	スケジュール管理機能			・スケジュール管理機能によるタスク管理ができること。タスクは利用者の権限ごとにアクセス制限が設けられる。
13-2	スケジュール管理機能			・カンファレンスタスクには、カンファレンス対象の病理標本番号を複数登録できること。
14	ライブラリ機能			ライブラリ機能
14-1	ライブラリ機能			任意の標本をライブラリ化できる機能を有すること。
14-1-1	ライブラリ機能			・カテゴリの作成、削除ができること。
14-1-2	ライブラリ機能			・1つの標本を複数のカテゴリに割り当てることができること。割り当てる際は、診断画面から登録できること。また、検索結果の一覧からも複数を選択し一括で登録できること。
14-1-3	ライブラリ機能			・カテゴリは、病理部員の個人と病理部全体の共有に分類できること。
14-1-4	ライブラリ機能			・ライブラリのカテゴリ単位で一覧を印刷・ファイル出力することができること。
14-2	ライブラリ機能			診断済みの標本をユーザ独自のカテゴリで分けて管理できる機能を有すること。分けられたカテゴリから、画像も含めて診断参照することができること。またカテゴリは複数人で共有することも可能であること。
15	保守機能			保守機能
15-1	保守機能	マスターデータ管理機能		マスターデータ管理機能

15-1-1	保守機能	マスタデータ管理機能		・ユーザ毎に利用できる機能と機能内での権限が定義可能であること。また、この定義はユーザ毎とし、別端末を使用してもユーザ毎の制約が適用される。
15-1-2	保守機能	マスタデータ管理機能		・各マスタは、印刷およびファイル出力 (EXCEL形式) が可能であること。
15-2	保守機能			バックアップ機能を有すること。
15-3	保守機能			リモートメンテナンス環境がある場合、リモートによるメンテナンスが可能であること。
16	セキュリティ、トレーサビリティ			セキュリティ、トレーサビリティ
16-1	セキュリティ、トレーサビリティ	ログイン		ログイン機能
16-1-1	セキュリティ、トレーサビリティ	ログイン		・ユーザ名とログインパスワード入力によるログイン管理が可能であること。 電子カルテ用IDと電子カルテ用パスワードでもログインが可能であること。
16-1-2	セキュリティ、トレーサビリティ	ログイン		・Windows認証もしくは電子カルテ認証による、シングルサインオンの機能に対応できること。
16-2	セキュリティ、トレーサビリティ	画面ロック機能		画面ロック機能
16-2-1	セキュリティ、トレーサビリティ	画面ロック機能		・端末を利用していないときに、不正アクセスを避けるため、画面のロックがかけられる機能を有すること。
16-2-2	セキュリティ、トレーサビリティ	画面ロック機能		・画面のロックは、ユーザ任意に手動でかけられること。
16-2-3	セキュリティ、トレーサビリティ	画面ロック機能		・画面のロックは、端末に対して一定時間アクセスがないときに自動的にかかる。また一定時間はシステム管理者の設定で変更できること。
16-2-4	セキュリティ、トレーサビリティ	画面ロック機能		・画面のロック解除は、ログインしているユーザ、あるいは管理者専用の解除パスワードを入力することで解除できること。
16-3	セキュリティ、トレーサビリティ			VIP患者は他システムへの情報公開を行わない。病理部内でも、権限のある人のみ参照可能とする機能を有すること。
16-4	セキュリティ、トレーサビリティ			システム管理者権限ユーザはシステム管理を行う個人に紐づいて1対1で登録できること。
16-5	セキュリティ、トレーサビリティ	アクセスログ機能		アクセスログ機能
16-5-1	セキュリティ、トレーサビリティ	アクセスログ機能		・システムのアクセスログ機能を有すること。
16-5-2	セキュリティ、トレーサビリティ	アクセスログ機能		・システムへのログイン／ログアウトのログを記録し、検索、表示できること。
16-5-3	セキュリティ、トレーサビリティ	アクセスログ機能		・システムログには、患者名、入力値は記録されないこと。
17	画面レイアウト			画面レイアウト

17-1	画面レイアウト			受付画面・診断画面などで、画面サイズや画面配置を自由に変更できること。 また、各ユーザ単位で、変更後の画面レイアウトを保存できること。
17-2	画面レイアウト			モニタの解像度が1920×1080以上であればどの解像度でも対応できること。
17-3	画面レイアウト			システムはマルチディスプレイに対応できること。
17-4	画面レイアウト			各画面の表示位置・構成レイアウトは、利用者単位、且つ、モニタ数単位、且つ解像度単位で保持され、利用者は、シングルディスプレイ端末、マルチディスプレイ端末の混在や、解像度の異なるモニタの環境でも、正しく表示されること。
17-5	画面レイアウト			すべての一覧における列順の入替が可能であること。また、各ユーザ単位で保存できること。
17-6	画面レイアウト			受付画面・診断画面・ワークシートの初期表示項目は、組織・細胞診・剖検毎に最適化された状態であること。
18	その他システム全般			その他システム全般
18-1	その他システム全般			全ての画面に関して、閉じる行為のショートカットはESCキーとして割り当てられていること。
18-2	その他システム全般			登録・削除処理、検索実行処理の結果は、必ずその処理が完了したことを表示すること。
18-3	その他システム全般			各業務機能において、業務の残数が常に表示されている。また、その残数の詳細がワンクリックで一覧表示され、その一覧から各業務機能を利用できること。
18-4	その他システム全般			すべての業務機能において、編集したい標本が他者利用中の場合、「誰が」、「どの端末で」、「どの業務機能」を利用しているか、即時に情報が得られること。
18-5	その他システム全般			各業務機能に於いて、表示中の画面上で現在表示している標本とは異なる標本種別のバーコード（依頼書、本病理検査システムで出力したスライドラベル、カセット等）を読み込んでも、対象の標本が表示できること。
18-6	その他システム全般			すべての業務機能において、業務機能排他がかからず、同時に複数の業務機能が利用できること。
18-7	その他システム全般			各業務機能に於いて、検索した結果一覧は業務機能を切り替えても保持され、再度同じ業務機能に戻ることで、結果一覧を再利用できること。また、結果一覧をクリアしたい場合は、クリアすることもできること。
18-8	その他システム全般	標本作業チェック		標本作業チェック
18-8-1	その他システム全般	標本作業チェック		・ 標本単位で、作業もれチェック、いつ誰が何の作業をしたか、していないかを表示する機能を有すること。
18-9	その他システム全般	文書管理機能		文書管理機能
18-9-1	その他システム全般	文書管理機能		・ Word, EXCEL, PDF等さまざまな形式のファイルを標本単位で登録する機能を有すること。
18-9-2	その他システム全般	文書管理機能		・ ファイル登録先は公開用途と非公開用途で分けることができること。
18-9-3	その他システム全般	文書管理機能		・ 公開用途で登録したファイルは、病理結果Webレポートで表示できリンククリックでファイル参照することもできること。
18-10	その他システム全般	病理システムの状態監視		病理システムの状態監視
18-10	その他システム全般	病理システムの状態監視		・ 病理システムの状態を監視できる機能を有すること。
18-10-1	その他システム全般	病理システムの状態監視		・ バックアップが失敗している場合、回復するまで定期的にエラー通知が表示さる。また、エラー通知は任意の端末に設定することができること。

18-10-2	その他システム全般	病理システムの状態監視		・各種システム連携で、正しく送信出来ていない場合、回復するまで定期的にエラー通知が表示される。また、エラー通知は任意の端末に設定することができること。
18-11	その他システム全般	伝言メモ		伝言メモ
18-11-1	その他システム全般	伝言メモ		・受付時または診断時に登録・参照できる伝言メモ機能を有すること。
18-11-2	その他システム全般	伝言メモ		・伝言メモに追記する際に、ログインユーザ、日時の情報も同時に記録され履歴として残る。
18-11-3	その他システム全般	伝言メモ		・伝言メモに追記したテキスト情報は、履歴として一目で確認できること。
18-11-4	その他システム全般	伝言メモ		・利用者間共通に利用する伝言メモと、ユーザーのみ利用する個人用メモ機能を有すること。
18-12	その他システム全般	ブロック管理		ブロック管理
18-12-1	その他システム全般	ブロック管理		・複数の標本にまたがってブロック一覧を表示し、ブロック単位で作業管理する機能を有すること。
18-12-1-1	その他システム全般	ブロック管理		・作業登録は、選択したブロックに対してまとめて行うことができること。
18-12-2	その他システム全般	ブロック管理		・ブロック一覧で選択したブロックに対して、カセット印刷できること。
19	システム間連携	システム間連携		システム間連携
19-1	システム間連携	システム間連携	電子カルテ／オーダリングシステム連携	電子カルテシステムとシステム間連携を行えること。
19-1-1	システム間連携	システム間連携	電子カルテ／オーダリングシステム連携	・電子カルテシステムから、病理オーダーを受信する連携行えること。
19-1-2	システム間連携	システム間連携	電子カルテ／オーダリングシステム連携	・病理で到着確認した結果を電子カルテシステムに送信する連携を行えること。
19-1-3	システム間連携	システム間連携	電子カルテ／オーダリングシステム連携	・病理で発生した診療情報加算/変更情報を電子カルテシステムに送信する連携を行えること。
19-1-4	システム間連携	システム間連携	電子カルテ／オーダリングシステム連携	・電子カルテシステムが対応可能な場合は、職員情報連携を行えること。

20	データ移行			データ移行
20-1	データ移行			既存システムのデータ、画像全てを移行することが可能であること。
20-2	データ移行			受付情報、診断情報の文字情報と病理画像の関連性を維持した上で移行が可能であること。